

## 老川慶喜教授の略歴および業績

1950年 3月29日生

### 学 歴

- 1968年 3月 川口市立川口高等学校卒業
- 1968年 4月 立教大学経済学部経済学科入学
- 1972年 3月 立教大学経済学部経済学科卒業
- 1972年 4月 立教大学大学院経済学研究科修士課程入学
- 1974年 3月 立教大学大学院経済学研究科修士課程修了
- 1974年 4月 立教大学大学院経済学研究科博士課程入学
- 1980年 3月 立教大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学

### 学 位

- 1974年 3月 経済学修士 (立教大学)
- 1982年 3月 経済学博士 (立教大学 経博第8号)

### 職 歴

- 1974年 4月 川口市立川口高等学校教諭
- 1983年 3月 川口市立川口高等学校退職
- 1983年 4月 関東学園大学経済学部経済学科専任講師 (～86年3月)
- 1986年 4月 関東学園大学経済学部経済学科助教授 (～88年3月)
- 1987年 4月 帝京大学経済学部経済学科助教授 (～91年3月)
- 1991年 4月 立教大学経済学部経営学科助教授 (～93年3月)
- 1993年 4月 立教大学経済学部経営学科教授 (～2006年3月)
- 1998年 4月 立教大学総長補佐 (～2000年3月)
- 1998年11月 立教学院史資料センター長 (～2007年3月)
- 2001年 4月 立教大学経済学部学部長兼経済学研究科委員長 (～2003年3月)
- 2005年 4月 立教大学大学院経済学研究科経済学専攻前期課程主任兼後期課程主任 (～2007年3月)

- 2006年4月 立教大学経済学部経済学科教授（～2015年3月）  
 2007年5月 山西大学（中華人民共和国）客員研究員（～2007年7月）  
 2011年4月 立教学院史資料センター長（～2015年3月）  
 2013年4月 立教大学経済研究所所長（～2015年3月）  
 2015年3月 立教大学定年退職  
 2015年4月 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部観光デザイン学科教授（現在に至る）  
 2015年4月 跡見学園女子大学副学長（現在に至る）

この間、城西大学経済学部、埼玉大学教養学部・教育学部、専修大学商学部、日本大学理工学部、東京都立大学経済学部、お茶の水女子大学文教育学部、明治大学大学院商学研究科、日本大学大学院理工学研究科不動産科学専攻、聖学院大学政治経済学部、跡見学園女子大学マネジメント学部において兼任講師（非常勤講師）を歴任。

#### 学会ならびに社会における活動

- 1974年4月 社会経済史学会会員（評議員：1989～95年，2014年～現在に至る，幹事：1996～2003年，理事：2004～08年，常任理事：2009～13年）  
 1974年4月 経営史学会会員  
 \*この頃、歴史学研究会，地方史研究協議会，日本歴史学会の会員となるが，のちいずれも退会。  
 1976年4月 埼玉地方史研究会会員  
 1977年4月 土地制度史学会 [現・政治経済学・経済史学会会員]  
 1978年4月 交通史研究会会員 [現・交通史学会]（常任委員：1977～95年，編集委員：2012～15年）  
 1983年8月 鉄道史学会会員（理事：1980～2000年，会長：2002～06年，評議員：2007～14年，顧問：2015年～現在に至る）  
 1984年4月 市場史研究会会員  
 1988年3月 大宮市交通博物館誘導準備委員会会長（～2007年3月）  
 1988年4月 国立歴史民俗博物館展示プロジェクト委員（～96年3月）  
 1989年4月 日本経済思想史研究会 [現・日本経済思想史学会]（世話人：1991～98年，監事：2013～15年）  
 1993年4月 埼玉県政史料・新出重要史料刊行事業編集企画委員（現在に至る）  
 1995年3月 埼玉県国土利用計画地方審議会委員（～2002年2月）  
 1996年4月 優秀会社史賞（日本経営史研究所）第一次選考委員（～1998年3月）

- 1997年4月 首都圏形成史研究会会員（常任委員：1994～2014年，副会長：2015年～現在に至る）
- 1999年1月 横浜市歴史及び文化財関連施設資料収集審査委員会委員
- 2000年4月 優秀会社史賞（日本経営史研究所）第二次選考委員（現在に至る）
- 2002年12月 企業家研究フォーラム会員（理事：2015年9月～現在に至る）
- 2003年4月 さいたま市文化財保護審議会委員（現在に至る）
- 2005年7月 さいたま市文化芸術振興計画策定懇話会委員（～2006年3月）
- 2006年3月 横浜市ふるさと歴史財団資料収集審査委員
- 2006年8月 日本学術会議連携委員（～2008年8月）
- 2008年4月 東日本鉄道文化財団評議員（現在に至る）
- 2008年4月 「日本の道の歴史」体系化事業委員会分科会委員（～2011年3月）
- 2010年4月 日本経営史研究所評議員（現在に至る）
- 2010年4月 国立歴史民俗博物館展示プロジェクト委員（～2013年3月）
- 2010年4月 日本学術会議特別連携委員（～2013年3月）
- 2010年4月 さいたま市文化都市創造条例制定委員会（副委員長：～2011年3月）
- 2012年4月 さいたま市盆栽美術館運営委員会委員（委員長：2013年4月～現在に至る）
- 2013年4月 さいたま市博物館運営協議会会長（現在に至る）
- 2014年4月 さいたま市市史編纂審議会委員（会長職務代理：2014年4月～15年3月，会長：2015年4月～現在に至る）
- 2015年4月 さいたま市市史編さん専門委員（近代部会長：2015年4月～現在に至る）
- 2015年4月 横浜市ふるさと歴史財団評議員（現在に至る）

この間、自治体史関係として、川口市史編纂調査委員（1975年4月）、大宮市史編纂調査委員（1977年4月）、志木市史編纂編集委員（1979年4月）、久喜市史編纂編集委員（1982年4月）、蕨市史編纂専門委員（1984年4月）、埼玉県史編纂協力員（1985年4月）、伊奈町史編纂編集委員（1999年4月）を歴任。そのほか、浦和市史，春日部市史，習志野市史（千葉県），今市市史（栃木県）の編纂に携わる。

## 賞 罰

- 1987年3月 第13回交通図書賞（『日本の鉄道 成立と展開』日本経済評論社，1986年）
- 2007年11月 さいたま市文化賞（鉄道博物館のさいたま市への誘致に対する貢献）
- 2009年3月 第34回交通図書賞（『近代日本の鉄道構想』日本経済評論社，2008年）
- 2014年7月 企業家研究フォーラム賞（『井上勝』ミネルヴァ書房，2013年）

## 研究業績

## 単 著

1. 『埼玉の鉄道』 埼玉新聞社, 1982年。
2. 『明治期地方鉄道史研究』 日本経済評論社, 1983年。
3. 『千住馬車鉄道』 春日部市, 1984年。
4. 『産業革命期の地域交通と輸送』 日本経済評論社, 1992年。
5. 『埼玉自動車50年史』 大日本印刷, 1993年。
6. 『鉄道』 (日本史小百科) 東京堂出版, 1996年。
7. 『東京築地青果株式会社五十年史』 日本経営史研究所, 1997年。
8. 『大塚製靴 株式会社五十年』 日本経営史研究所, 2003年。
9. 『近代日本の鉄道構想』 日本経済評論社, 2008年。
10. 『岩下清周と松崎半三郎』 立教学院, 2008年。
11. 『埼玉鉄道物語 鉄道・地域・経済』 日本経済評論社, 2011年。
12. 『井上勝 職掌は唯クロカネの道作に候』 ミネルヴァ書房, 2013年。
13. 『日本鉄道史 幕末・明治篇』 中央公論新社, 2014年。
14. 『日本鉄道史 大正・昭和戦前篇』 中央公論新社, 2016年。

## 編著 (共編著)

1. 『日本の鉄道 成立と展開』 日本経済評論社, 1986年。
2. 『民営鉄道の歴史と文化 (東日本編)』 古今書院, 1992年。
3. 『多摩の鉄道百年』 日本経済評論社, 1993年。
4. 『神奈川の鉄道』 日本経済評論社, 1996年。
5. 『経済史』 東京堂出版, 1998年。
6. 『商品流通と東京市場 幕末～戦間期』 日本経済評論社, 2000年。
7. 『伊奈町史』 通史編, 伊奈町教育委員会, 2001年。
8. 『日本鉄道史の研究 政策・経営/金融・地域社会』 八潮社, 2003年。
9. 『ミッションスクールと戦争 立教学院のディレンマ』 東信堂, 2008年。
10. 『東京オリンピックの社会経済史』 日本経済評論社, 2009年。
11. 『両大戦間期の都市交通と運輸』 日本経済評論社, 2010年。
12. 『植民地台湾の経済と社会』 日本経済評論社, 2011年。
13. 『鉄道がつくった日本の近代』 成山堂, 2014年。

## 共 著

1. 『大宮のむかしといま』(大宮市史普及版) 大宮市, 1980年。
2. 『大宮市史』第4巻(近代編) 大宮市, 1982年。
3. 『川口市史』近代資料編2, 川口市, 1982年。
4. 『川口市史』近代資料編1, 川口市, 1983年。
5. 『大宮市史』別巻1(補遺・年表) 大宮市, 1985年。
6. 『新編埼玉県史』資料編22, 近代・現代4, 産業・経済2, 埼玉県, 1986年。
7. 『昭和史の埼玉 激動の60年』史の会編, さきたま出版, 1986年。
8. 『埼玉県行政史』第3巻, 埼玉県, 1987年。
9. 『川口市史』通史編, 下巻, 川口市, 1988年。
10. 『志木市史』近代資料編, 志木市, 1988年。
11. 『久喜市史』資料編, 近・現代, 久喜市, 1988年。
12. 『新編埼玉県史』通史編5, 埼玉県, 1988年。
13. 『埼玉県行政史』第4巻, 埼玉県, 1988年。
14. 『荒川 人文 荒川総合調査報告3』埼玉県, 1988年。
15. 『志木市史』通史編下, 近代・現代, 志木市, 1989年。
16. 『埼玉県行政史』第1巻, 埼玉県, 1989年。
17. 『続大宮市史』, 現代資料編, 大宮市, 1989年。
18. 『日本煉瓦100年史』大日本印刷, 1990年。
19. 『日本の経済思想四百年』(杉原四郎・逆井孝仁・藤原昭夫・藤井隆至編) 日本経済評論社, 1990年。
20. 『埼玉県行政史』第2巻, 埼玉県, 1990年。
21. 『20世紀フォトドキュメント』第7巻, 交通, ぎょうせい, 1991年。
22. 『新編埼玉県史』通史編7(現代) 埼玉県, 1991年。
23. 『久喜市史』通史編, 下巻, 久喜市, 1992年。
24. 『新修蕨市史』資料編3(近代・現代) 蕨市, 1993年。
25. 『中川水系』, 人文, 中川水系調査報告書2』埼玉県, 1993年。
26. 『現代の交通』(松尾光芳編) 税務経理協会, 1994年。
27. 『小平市三〇年史』小平市, 1994年。
28. 『習志野市史』資料編(近・現代編) 習志野市, 1994年。
29. 『日本近代における企業経営家の軌跡 山田英太郎伝』山田英太郎編纂委員会, 1995年。
30. 『新修蕨市史』通史編, 蕨市, 1995年。
31. 『習志野市史』通史編, 習志野市, 1995年。
32. 『春日部市史』第6巻, 通史編, 春日部市, 1995年。

33. 『堤康次郎』(由井常彦編) エス・ピー・エイチ, 1996年。
34. 『経済思想』(藤井隆至編) 東京堂出版, 1998年。
35. 『いまいち市史』史料編, 近現代, 今市市, 1999年。
36. 『いまいち市史』史料編, 近現代, 今市市, 2000年。
37. 『川越商工会議所100年史』川越商工会議所, 2000年。
38. 『関東地方の電気事業と東京電力』日本経営史研究所, 2002年。
39. 『日本経済史 太閤検地から戦後改革まで』税務経理協会, 2002年。
40. 『阪神電気鉄道百年史』日本経営史研究所, 2005年。
41. 『JR 18年の検証』国鉄労働組合, 2005年。
42. 『今市市史』通史編, 今市市, 2006年。
43. 『西日本鉄道百年史』大日本印刷, 2008年。
44. 『立教大学経済学部100年史』立教大学経済学部, 2008年。
45. 『伊奈のむかしといま』伊奈町史普及版, 伊奈町, 2009年。
46. 『目で見る大宮の100年』郷土出版, 2009年。
47. 『京阪百年のあゆみ』大日本印刷, 2011年。
48. 『三井不動産七十年史』日本経営史研究所, 2011年。
49. 『詳説 日本史』, 『日本史A』, 『高校日本史B』 山川出版, 2013年。
50. 『アナウンサーが読む 聞く教科書 山川詳説日本史』 山川出版, 2013年。
51. 『ライフスタイルを形成した鉄道事業』(「シリーズ情熱の日本経営史」) 芙蓉書房出版, 2014年。

## 論文

1. 「両毛地方における鉄道建設 「北関東市場圏」形成の問題として」『立教経済学論叢』第8号, 1974年4月。
2. 「鼎軒とリストの『鉄道論』 比較の座標軸: 国内市場論」『研究紀要』第1号, 川口市立川口高等学校, 1975年2月。
3. 「明治期埼玉県下の鉄道敷設 市場構造論的視点からの簡単なスケッチ」『埼玉地方史』第2号, 1976年7月。
4. 「明治前期八王子における鉄道敷設の動向」『地方史研究』第146号, 1977年4月。
5. 「わが国における全国的鉄道体系形成過程の特質」『社会経済史学』第43巻第6号, 1978年3月。
6. 「明治中期関東地方における横断線の建設計画」『地方史研究』第155号, 1978年10月。
7. 「明治中・後期埼玉県下における馬車鉄道の展開」『日本歴史』第367号, 1978年12月。
8. 「産業資本確立期における市場構造と鉄道建設」『社会経済史学』第45巻第1号, 1979年

6月。

9. 「小説『田舎教師』の経済史的考察 日本資本主義成立期における綿業と蚕糸業」  
 (『教員研究収録』川口市教育委員会, 1980年3月。
10. 「明治中期銚子港における鉄道建設」『経営史学』第15巻第2号, 1980年8月。
11. 「北埼玉鉄道の建設計画 「北埼玉横貫鉄道布設ヲ要スルノ理由書」の分析」 (『田舎教師研究』第4号, 1980年9月。
12. 「鉄道開通前山梨県物産移出入概況 佐分利一嗣『甲信鉄道』を中心に」『地方史研究』第179号, 1982年10月。
13. 「明治前期の新河岸舟運 志木河岸井下田廻漕店を中心に」『志木風土記』第4集, 1983年1月。
14. 「1920年代東武鉄道の経営発展とその市場条件」『交通学研究 1982年度研究年報』交通学会, 1983年3月。
15. 「明治20年代における道路輸送」『関東学園松平記念経済・文化研究所紀要』第1号, 1983年3月。
16. 「両毛機業地における織物業の展開と鉄道輸送」『関東学園大学大学院紀要』第1号, 1983年11月。
17. 「明治期群馬県物産移出入概況」『関東学園松平記念経済・文化研究所紀要』第2号, 1984年3月。
18. Market Structure and Construction of Rural Railway during the Formative Period of Industrial Capitalism in Japan', *The Journal of Transport history*, third series Vol. 5, No. 2, September 1984.
19. 「川口鑄物業と永瀬庄吉の企業家活動」『関東学園大学紀要』第10号, 1985年3月。
20. 「常盤市場の開設と浦和農産市場 一区域一市場主義をめぐる」『浦和市史研究』第1号, 1985年8月。
21. 「東海経済新報」の鉄道論」『立教経済学研究』第39巻第3号, 1986年1月。
22. 「明治中期地方的中小鉄道の建設と資金調達」 (『関東学園大学紀要』第11集, 1986年3月。
23. 「日本鉄道の開通と地域経済」『関東学園松平記念経済・文化研究所紀要』第4号, 3月。
24. 「昭和戦前期の埼玉県生鮮食料品市場政策」『市場史研究』第4号, 1987年6月。
25. 「根津嘉一郎と東武鉄道会社の経営再建」『鉄道史学』第5号, 1987年10月。
26. 「埼玉県市場規則と志木町における青物市場の再編」『志木風土記』第9集, 1987年12月。
27. 「明治期地方鉄道会社の経営問題 上武鉄道会社の資金調達」『埼玉地方史』第22号, 1987年12月。
28. 「資本主義確立期の鉄道建設構想 南清の鉄道論策について」逆井孝仁教授還暦記念

- 会編『日本近代化の思想と展開』文献出版, 1988年。
29. 「明治30～40年代の川口鑄物業」『埼玉県史研究』第20号, 1988年1月。
30. 「青果市場の展開と交通・運輸 埼玉県南地方を中心に」『市場史研究』第6号, 1989年6月。
31. 「日本煉瓦製造会社の経営と輸送問題」『帝京経済学研究』第23巻第1・2号, 1989年12月。
32. 「新河岸川舟運と商品流通」『交通史研究』第23号, 1990年1月。
33. 「首都圏における物流近代化の一側面 埼玉県倉庫協会と越谷流通業務団地」『専修大学商学研究所報』第74号, 1990年2月。
34. 「1980年代の地方中小私鉄 秩父鉄道の経営を通じてみた地方交通問題」『専修大学商学研究所報』第76号, 1990年6月。
35. 「明治20年代の鉄道雑誌」近藤晃編『近代化の構図』文献出版, 1991年。
36. 「日本鉄道の開通と河川舟運」柚木学編『江戸・上方間の水上交通史』文献出版, 1991年。
37. 「新河岸川舟運と商品流通」『交通史研究』第23号, 1991年1月。
38. 「京都鉄道会社の設立と京都財界」『追手門経済論集』第27巻第1号, 1992年4月。
39. 「横浜鉄道の計画と横浜経済界」横浜近代史研究会・横浜開港資料館編『近代横浜の政治と経済』, 1993年。
40. 「日本鉄道の開通と河川舟運・道路輸送」『自治研究埼玉』第13号, 埼玉県, 1993年3月。
41. 「羽毛織物の発明家・大橋国富」羽毛文化史研究会編『羽毛と寝具のはなし』日本経済評論社, 1994年。
42. 「日本の自動車国産化政策とアメリカの対日認識 小型車生産をめぐる」上山和雄・阪田安雄編『対立と妥協 1930年代の日米通商関係』第一法規, 1994年。
43. 「千住馬車鉄道の設立と経営」山本弘文編『近代交通成立史の研究』法政大学出版局, 1994年。
44. 「鉄道技術者・佐分利一嗣の鉄道政策論」田中喜男編『歴史の中の都市と村落社会』思文閣出版, 1994年。
45. 「運輸業」産業学会編『戦後日本産業史』東洋経済新報社, 1995年。
46. 「産業革命期の鉄道問題と『東京経済雑誌』」杉原四郎・岡田和喜編『田口卯吉と東京経済雑誌』日本経済評論社, 1995年。
47. 「産業革命期の陸運と水運」柚木学編『総論 水上交通史』文献出版, 1995年。
48. 「川越商業会議所と鉄道問題」『埼玉県史研究』第30号, 1995年3月。
49. 「埼玉県の道路建設と道路行政」高村直助編『道と川の近代』山川出版社, 1996年。
50. 「横浜倉庫の創業」横浜開港資料館・横浜近代史研究会編『横浜の近代』日本経済評論

社，1996年。

51. 「創業期の横浜倉庫」 横浜近代史研究会・横浜開港資料館編 『横浜の近代』 日本経済評論社，1997年。
52. 「関東大震災と煉瓦製造業」 原田勝正・塩崎文雄編 『東京・関東大震災前後』 日本経済評論社，1997年。
53. 「満州」の自動車市場と同和自動車工業の設立」 『立教経済学研究』 第51巻第2号，1997年10月。
54. 「井上勝の鉄道構想」 『明大商学論叢』 第80巻第1・2号，1998年2月。
55. 「近代化と赤煉瓦」 『八潮市史研究』 第19号，1998年3月。
56. 「経済雑誌社の出版事業と経営」 『立教経済学研究』 第52巻第1号，1998年7月。
57. 「戦後中央卸売市場の復活と青果物卸売市場会社 東京農産株式会社（東京日冷青果）の経営」 『立教経済学研究』 第52巻第2号，1998年10月。
58. 「箱根開発と箱根土地会社 堤康次郎の事業活動」 地方史研究協議会編 『都市近郊の信仰と遊山・観光 交流と変容』 雄山閣，1999年。
59. 「小林一三と堤康次郎 都市型第三次産業の開拓者」 佐々木聡編 『日本の企業家群像』 丸善，2001年。
60. 「日本鉄道日光線の開通と日光町」 浅香勝輔教授退任記念刊行会編 『歴史と建築のあいだ』 古今書院，2001年。
61. 「大横浜市」の電力問題と東京電力」 横浜近代史研究会・横浜開港資料館編 『横浜近郊の近代史 橘樹郡にみる都市化・工業化』 日本経済評論社，2002年。
62. 「満州国」の自動車産業 同和自動車工業の経営；1935年7月～37年12月」 『立教経済学研究』 第55巻第3号，2002年1月。
63. 「田口利八と飯田亮 高度経済成長期の革新的・創造的企業家」 佐々木聡編 『日本企業家群像 革新と社会貢献』 丸善，2003年。
64. 「都市の膨張と近郊農村の相克」 新井勝紘・松本三喜夫編 『多摩と甲州道中』（街道の日本史18） 吉川弘文館，2003年。
65. 「日本型産業革命の実像」 小風秀雅編 『アジアの帝国国家』 日本の時代史23，吉川弘文館，2004年。
66. 「織物買継商の活動と地域経済 木村半兵衛と足利織物業界」 高村直助編 『明治前期の日本経済 資本主義への道』 日本経済評論社，2004年。
67. 「鉄道国有化の歴史的過程について 島恭彦」 『日本資本主義と国有鉄道』 と中西健一 『日本私有鉄道史研究』 』 『立教経済学研究』 第58巻第4号，2005年3月。
68. 「同和自動車工業の改組・拡充と満州自動車製造」 高浦忠彦編著 『グローバル化と経営・会計』 唯学書房，2005年。

69. 「国分流通革新の歴史 第3章高度経済成長期の発展」『国分社報』No666～670, 2006年4～9月。
70. 「国分流通革新の歴史 第4章・石油危機後の充実」『国分社報』No671～674, 2006年10月～2007年1月。
71. 「事業継承と経営発展 堤康次郎と堤清二」橘川武郎・島田昌和編『進化の経営史 人と組織のフレキシビリティ』有斐閣, 2008年。
72. 「近畿地方鉄道大合同と『鉄道時報』」『鉄道史学』第25号, 2008年3月。
73. 「1880年代初期における東北鉄道の株式募集 飛騨地方の名望家の鉄道認識」『生駒経済論叢』第7巻第1号, 近畿大学経済学部, 2009年7月。
74. 「台湾縦貫鉄道をめぐる「官設論」と「民設論」」『立教経済学研究』第64巻第4号, 2011年3月。
75. 「東京」小池滋・和久田康雄編『都市交通の世界史 出現するメトロポリスとバス・鉄道網の拡大』悠書館, 2012年。
76. 「三井物産在米店の米材取引 1910～1920年代を中心に」上山和雄・吉川洋編『戦前期北米の日本商社 在米接收史料による研究』日本経済評論社, 2013年。
77. 「後藤新平の東アジア鉄道構想 南満洲鉄道と『東亜英文旅行案内』」宇田正・畠山秀樹編『日本鉄道史像の多面的考察』日本経済評論社, 2013年。
78. 「明治期の広軌改築論 井上勝と後藤新平」『社会科学論集』第142号, 埼玉大学経済学会, 2014年6月。
79. 「汽商会社台湾支店の製作事業 汽商会社と台湾」須永徳武編『植民地台湾の経済基盤と産業』日本経済評論社, 2015年3月。
80. 「十河信二 新幹線にかける「夢」」苅谷剛彦編『ひとびとの精神史 東京オリンピック1960年代』岩波書店, 2015年。

## 資料

1. 『明治期鉄道史資料』第1期第2集, 全19巻, 日本経済評論社(監修), 1986年。
2. 『明治期鉄道史資料』第2期第2集, 全15巻, 日本経済評論社(監修), 1988年。
3. 『明治期鉄道史資料』第3期第1集, 全28巻, 日本経済評論社(監修), 1988年。
4. 『大正期鉄道史資料』第1期, 全9巻, 日本経済評論社(監修), 1990年。
5. 『昭和期鉄道史資料』全45巻, 日本経済評論社(監修), 1990年。
6. 『明治期産業土木資料』(「埼玉県資料叢書」8)埼玉県, 1996年。
7. 『資料集 横濱鐵道 1908～1917』横浜開港資料館(解題執筆), 1994年。
8. 『鉄道時報』八期社(解題執筆), 1997年。
9. 『近代日本物流史資料』東京堂出版, 全29巻, 1998年。

10. 『明治大正期知事事務引継書類 (1)』(「埼玉県史料叢書」9)埼玉県, 1999年。
11. 鉄道省運輸局編『港湾と鉄道の関係調書』全3巻, 日本経済評論社, 2003年。
12. 『戦間期都市交通史資料集』第1期・交通調整関係・全7巻, 第2期・貨物関係・全7巻, 丸善出版, 2003年。
13. 『明治大正期知事事務引継書 (2)』埼玉県(「埼玉県史料叢書」第10巻上), 2004年。
14. 『明治期私鉄営業報告書集成』全32巻(監修), 2004年。
15. 『戦間期都市交通史資料集』第3期・旅客運送, 全6巻, 丸善出版, 2004年。
16. 『明治大正期知事事務引継書 (3)』埼玉県(「埼玉県史料叢書」第10巻下), 2005年。

#### 資料紹介・解題

1. 「鉄道に関する史料紹介 日本鉄道・武州鉄道」『川口市史調査概報』第2集, 1975年11月。
2. 「南清伝」, 「大鉄道家 故工学博士南清君の経歴」野田正穂・原田勝正・青木栄一監修『明治期鉄道史資料』第5巻, 1980年。
3. 「常総鉄道株式会社三十年史」, 「秩父鉄道沿革史」, 「越後鉄道沿革」, 「信濃鉄道史」野田正穂・原田勝正・青木栄一監修『大正期鉄道史資料』第2集第7巻, 1984年。
4. 「利根川流域河川調査書 「河川調書草案」(1891年)を中心に」『松平記念経済・文化研究所紀要』第2号, 1985年3月。
5. 「東武沿線産業振興会」関係資料(昭和7年)『松平記念 経済・文化研究所紀要』第5号, 関東学園大学, 1987年3月。
6. 「佐分利一嗣鉄道論集」『明治期鉄道史資料』第 期, 第2集第20巻, 1988年。
7. 「地方鉄道意見集」野田正穂・原田勝正・青木栄一・老川慶喜編『明治期鉄道史資料』第 期・第28巻, 1989年。
8. 「国有鉄道震災史」『大正期鉄道史資料』第 期・第2集・第1巻, 1990年。
9. 「軌制調査会経過報告書」, 「軌制調査会議事録」『大正期鉄道史資料』第 期・第2集・第15巻, 1992年。
10. 「解題」『明治期私鉄営業報告書集成(4) 山陽鉄道会社』日本経済評論社, 2005年。
11. 「後藤新平の大陸政策と『東亜英文旅行案内』」復刻版『東亜英文旅行案内』, エディション・シナプス, 2008年。
12. 「鉄道復興の全過程を知る基本資料」鉄道省編『関東大震災・国有鉄道震災日誌』(復刻版)日本経済評論社, 2011年。
13. 鉄道院編『本邦鉄道の社会及び経済に及ぼしたる影響』上・中・下, 1914年(復刊, 日本経済評論社), 2014年。

## 書評

1. 「『阪神電気鉄道八十年史』 阪神電気鉄道」 『鉄道史学会会報』 No. 1, 1985年7月。
2. 「原田勝正著 『明治鉄道物語』 筑摩書房」 『鉄道史学』 第2号, 1985年8月。
3. 「山本弘文編 『交通・運輸の発達と技術革新 歴史的考察』」 『交通史研究』 第15号, 1986年6月。
4. 「武知京三著 『都市近郊鉄道の史的展開』 日本経済評論社」 『社会経済史学』 第53巻第1号, 1987年4月。
5. 「沖久男 『青果物直販への挑戦』 自費出版」 『市場史研究』 第5号, 1988年2月。
6. 「佐藤博之・浅香勝輔著 『民営鉄道の歴史がある景観』 古今書院」 『鉄道史学会会報』 No. 6, 1989年3月。
7. 「林玲子編著 『醤油醸造業史の研究』 吉川弘文館」 『史学雑誌』 第100編第3号, 1991年3月。
8. 「武知京三著 『日本の地方鉄道網形成史』 柏書房」 『経営史学』 第26巻第3号, 1991年10月。
9. 「塚瀬進著 『中国近代東北経済史研究 鉄道建設と中国東北経済の変化』 東方書店」 『鉄道史学』 第13号, 1994年12月。
10. 「加勢田博著 『北米運河史研究』 関西大学出版部」 『市場史研究』 第14号, 1995年3月。
11. 「大豆生田稔著 『近代日本の食糧政策 対外依存米穀供給構造の変容』 ミネルヴァ書房」 『日本歴史』 第564号, 1995年5月。
12. 「大石嘉一郎編著 『戦間期日本の対外経済関係』 日本経済評論社」 『経営史学』 第32巻第3号, 1997年10月。
13. 「三浦忍著 『近代地方交通の発達と市場 九州地方の卸売市場・鉄道・海運』」 『市場史研究』 第17号, 1997年11月。
14. 「中村尚史著 『日本鉄道業の形成 1869～1894年』 日本経済評論社」 『史学雑誌』 第108編第6号, 1999年6月。
15. 「沢井実著 『日本鉄道車輛工業史』 日本経済評論社」 『経営史学』 第34巻第2号, 1999年9月。
16. 「高村直助編著 『明治期の社会資本と産業発展』 ミネルヴァ書房」 『経済学論集』 第64巻第3号, 東京大学経済学会, 1999年10月。
17. 「蘇崇民著, 山下睦男・和田正広・王勇訳 『満鉄史』 葦書房」 『日本植民地研究』 第12号, 2000年7月。
18. 「房文慧著 『化粧品工業の比較経営史』 日本経済評論社」 『社会経済史学』 第66巻第3号, 2000年9月。
19. 「柿崎一郎著 『タイ経済と鉄道 1885～1935年』 日本経済評論社」 『土地制度史学』 第172

- 号, 2001年7月。
20. 「坂本慎一著『渋沢栄一の経世済民思想』日本経済評論社『社会経済史学』第69巻第4号, 2003年11月。
  21. 「小倉昌男著『福祉を変える経営』日経BP社『エコノミスト』2003年11月18日。
  22. 「中西聡・中村尚史編著『商品流通の近代史』日本経済評論社『社会経済史学』第70巻第3号, 2004年9月。
  23. 「橘川武郎著『松永安左工門』ミネルヴァ書房『エコノミスト』創刊80周年記念臨時増刊, 2004年12月21日。
  24. 「高崎経済大学附属産業研究所編『近代群馬の民衆思想 経世済民の系譜』日本経済評論社『日本経済思想史研究』第5号, 2005年3月。
  25. 「白戸伸一著『近代流通組織化政策の史的展開』日本経済評論社『経営史学』第39巻第4号, 2005年3月。
  26. 「松下孝昭著『近代日本の鉄道政策 1890~1922年』日本経済評論社『史学雑誌』第114編第4号, 2005年4月。
  27. 「鈴木勇一郎著『近代日本の大都市形成』岩田書院『日本歴史』第688号, 2005年9月。
  28. 「石井寛治編『近代日本流通史』東京堂出版『エコノミスト』2005年10月25日。
  29. 「鷲巣力著『宅配便130年戦争』新潮新書『エコノミスト』2006年1月30日。
  30. 「加藤隆編『日本産業革命期における地方の政治と経済』東京堂出版『明治大学社会科学研究所紀要』第45巻第1号, 2006年10月。
  31. 「近藤喜代太郎『幌内鉄道史 義経号と弁慶号』成山堂『鉄道史学』第24号, 2007年2月。
  32. 「大西健夫・斎藤憲・川口浩編『堤康次郎と西武グループの形成』知泉書館『経営史学』第42巻第2号, 2007年9月。
  33. 「小林英夫著『満鉄調査部の軌跡 1907~1945』『日本歴史』第717号, 2008年2月。
  34. 「宇田正著『鉄道日本文化史考』思文閣『社会経済史学』第74巻第2号, 2008年7月。
  35. 「千葉正史著『近代交通体系と清帝国の変貌』日本経済評論社『経営史学』第43巻第3号, 2008年12月。
  36. 「茅ヶ崎市史編さん室『茅ヶ崎駅の一世紀 駅と駅前から見る明治・大正・昭和』『茅ヶ崎市史ブックレット』第10集, 2009年3月。
  37. 「斎藤康彦著『地方財閥の近代 甲州財閥の興亡』『日本歴史』第749号, 2010年10月。
  38. 「林田治男著『日本の鉄道創業期』ミネルヴァ書房『歴史と経済』第214号, 2011年1月。
  39. 「三木理史著『都市交通の成立』日本経済評論社『社会経済史学』第77巻第1号, 2011年5月。

40. 「石井寛治・原朗・武田晴人編『日本経済史6 日本経済史研究入門』東京大学出版会」『社会経済史学』第77巻第3号, 2011年11月。
41. 「宇田川勝・四宮正親編著『企業家活動でたどる日本の自動車産業史: 日本自動車産業の先駆者に学ぶ』白桃書房」『イノベーション・マネジメント』第10号, 2013年。
42. 「クリスティアン・ウォルマー著, 平岡緑訳『鉄道と戦争の世界史』中央公論新社」『山陰中央新報』『日本海新聞』『熊本日日新聞』10月27日, 『佐賀新聞』2013年11月3日。

### 学会動向

1. 「最近の鉄道史研究の動向について」『評論』63号, 日本経済評論社, 1987年11月。
2. 「鉄道会社史に関する一考察(東日本編)」『経営史学』第33巻第3号, 1988年10月。
3. 「1989年の歴史学会 近現代」『史学雑誌 回顧と展望』第99編第5号, 1990年5月。
4. 「1990年の日本経営史」『経営史学』第27巻第1号, 1992年4月。
5. 「地方史研究の現状 埼玉県 近現代史の調査研究の成果」『日本歴史』第549号, 1994年2月。
6. 「鉄道業の会社史」経営史学会編『会社史研究総覧』文眞堂, 1996年。
7. 「鉄道」経営史学会編『鉄道史学の50年』日本経済評論社, 2015年3月。

### その他

#### a. 共 訳

1. ヘッドリク著『帝国の手先 ヨーロッパ膨張と技術』日本経済評論社, 1989年。
2. ヘッドリク著『進歩の触角』日本経済評論社, 2005年。

#### b. 辞典・事典

1. 林陸郎・他編『日本史総合辞典』東京書籍(項目執筆), 1991年。
2. 下中弘編『日本史大事典』平凡社(項目執筆), 1994年。
3. 朝日新聞社編『朝日日本歴史人物事典』朝日新聞社(項目執筆), 1994年。
4. 朝倉治彦・三浦一郎編『世界人物逸話大事典』角川書店(項目執筆), 1996年。
5. 日本史広辞典編集委員会編『日本史広辞典』山川出版社(項目執筆), 1997年。
6. 永原慶二監修『岩波日本史辞典』岩波書店(項目執筆), 1999年。
7. 『日本20世紀歴史館』小学館(項目執筆), 1999年。
8. 藤野保ほか編『日本史辞典』朝倉書店(項目執筆), 2001年。
9. 丸山雍成・小風秀雅・中村尚史編『日本交通史辞典』吉川弘文館(項目執筆), 2003年。
10. 黒田日出男・加藤友康・保谷徹・加藤陽子編『日本史文献辞典』弘文堂(項目執筆), 2003年。

11. 伊藤隆・季武嘉也編『近現代日本人物史料情報辞典』吉川弘文館（項目執筆），2004年。
12. 伊藤隆・季武嘉也編『近現代日本人物史料情報辞典』2，吉川弘文館（項目執筆），2005年。
13. 歴史学会編『郷土史大辞典』朝倉書店（項目執筆），2005年。
14. 宮地正人・佐藤能丸・桜井良樹編『明治時代史辞典』全4巻（編集協力），2011年。
15. 伊藤隆・季武嘉也編『近現代日本人物史料辞典』4，吉川弘文館（項目執筆），2011年。
16. 鉄道史学会編『鉄道史人物事典』日本経済評論社，2013年。

c. 講演／インタビュー／TV 出演

1. 「ふるさとの鉄道」「県民放送大学講座」1987年度，テレビ埼玉，1987年7月。
2. 「日本資本主義の形成と鉄道網」高千穂商科大学公開講座「今日の商業活動」，1989年9月5日。
3. 「ふるさとに拾う 大宮駅物語」テレビ埼玉，1989年2月9日。
4. 「歴史的に見た埼玉交通網の課題」（'91 読売地域セミナー「交通新時代 さいたま新都心へのアクセス」），1991年。
5. 「鉄道の開通と志木の発展」志木市立郷土資料館第14回特別展『東上鉄道（東武東上線）開通と志木』1992年11月。
6. 「鉄道史の魅力語る！」『鉄道ダイヤ情報増刊 夏休み鉄道旅行'92』112号，1992年7月。
7. 「日本の近代化と鉄道」，「東武鉄道の経営と根津嘉一郎」，「鉄道の発達と旅」板橋区民大学講座，1993年9～10月。
8. On the History of Modern Japanese Railway, *The Annual Symposium at Kyong University*, 1997年10月。
9. 「東武東上線の開通と地域社会」大東文化大学公開講座「東上沿線学」6月，1997年。
10. 「関東地方の交通と流通 江戸から明治へ」都民カレッジ，1999年10～11月。
11. 「諸井恒平の企業家活動 日本煉瓦・秩父鉄道・秩父セメント」埼玉大学コミュニティカレッジ「埼玉の近代を考える」1999年11月。
12. 「大宮と鉄道 魅力ある鉄道のまちをめざして」大宮市市制施行60周年記念シンポジウム，2000年7月。
13. 「小林一三と堤康次郎 都市型第三次産業の開拓者」(佐々木聡監修『ビジュアル日本経営史 日本の企業家群像』丸善出版事業部)，2000年。
14. 「皇室用玄關持つ武蔵高萩駅 橋上化で取り壊しへ 専門家から保存求める声」『産経新聞』2001年10月24日。
15. 「20世紀初頭における日本の鉄道発展と東アジア」韓国鉄道学会春季学術大会，2003年

5月。

16. 「経済発展と企業家」山西大学, 2003年8月。
17. 「田口利八と飯田亮 高度経済成長期の革新的・創造的企業家」(佐々木聡監修『ビジュアル日本経営史 日本の企業家群像 革新と社会貢献』丸善出版事業部, 2003年。
18. シンポジウム「「自校教育」の意義とその可能性を探る」「特色ある大学教育支援プログラム」, 2005年12月。
19. 「交通博物館が遺した功績 鉄道博物館に期待される役割」『JR gazette』No. 232, 2006年7月。
20. 「「さいたま文化の創造」について」さいたま市議会文化振興議員連盟第2回全体会, 2007年12月。
21. 「さいたまサロン 世界へ鉄道文化発信を」『東京新聞』2007年12月3日。
22. 「文明開化の精神 「鉄道」支えた堺の煉瓦」『日本経済新聞』2007年12月5日。
23. 「文化をはぐくむ鉄道のまち さいたま市」テレビ埼玉, 2007年10月14日。
24. 「後藤新平と『東亜英文旅行案内』」第60回軽井沢夏期大学, 2008年8月。
25. 「行政文書にみる鉄道史」埼玉県教育委員会・他「第54回文化財講習会」2009年8月。
26. 「大学アーカイブズと自校教育の展開」高等教育情報センター, 2009年9月。
27. 「大宮核に市電整備を」『埼玉新聞』2009年10月8日。
28. 「文明開化くっきり にぎわう横浜 写真家遺品136点 オーストリアで発見」『朝日新聞』2012年1月29日。
29. 「後藤新平の東アジア鉄道構想 南満州鉄道と『東亜英文旅行案内』」国際学術討論会「近代東亜の区域交流秩序重編」国立台北大学, 2012年5月。
30. 「1964年 新幹線がオリンピック前にできた理由」『日経ビジネスオンライン』2013年9月10日。
31. 「日本の鉄道博物館 JR 東日本「鉄道博物館」の誕生と現況」国立台北大学招待講演, 2013年10月。
32. 「49年前の東京五輪で日本はどう変わったのか」『週刊女性』2013年11月5日号。
33. 「近代日本と鉄道の展開」シンポジウム「鉄道から筑豊炭田の近代化を探る」中間市教育委員会, 2014年2月。
34. 「北区の近代産業ルネサンス 運輸・鉄道・水上交通」渋沢栄一記念財団, 2014年5月。
35. 「鉄道を軸に日本の近代を語りつくす」『東京人』, 2014年12月。
36. 「生活のなかの乗りものの歩み」『Rikejo』vol. 31, 講談社, 2014年。
37. 「渋沢栄一と大阪 関西企業との関わりを中心に」渋沢栄一記念財団, 東洋紡株式会社。

38. 「京阪電鉄 創業者渋沢栄一と太田光熙の「積極経営」 大阪企業家ミュージアム「関西五大私鉄の企業家たち 私鉄王国の源流」2015年5月。

d. 監 修

1. 『J R・私鉄・運輸』二期出版, 1995~2014年(2000年より産学社)。
2. 東日本鉄道文化財団旧新橋停車場鉄道歴史展示室『明治の私鉄と産業発展 日本鉄道+甲武鉄道+総武鉄道』2006年12月。
3. 東日本鉄道文化財団旧新橋停車場歴史展示室『正岡子規と明治の鉄道』2010年4~7月。
4. 東日本鉄道文化財団旧新橋停車場歴史展示室『百年前の修学旅行 ハイカラさんと東京駅の時代』2012年8月~11月。
5. 『鉄道伝説』BS フジ, 2013年1~3月。
6. 東日本鉄道文化財団旧新橋停車場歴史展示室『にほんのうたと鉄道』2014年8~11月。
7. 東日本鉄道文化財団歴史展示室『温泉と文芸と鉄道』2015年8~11月。

e. 小 論

1. 「川口における商工会の成立 明治末期~昭和初期の川口商工業の特色」『川口市史調査概報』第4集, 1978年3月。
2. 「川口・鳩ヶ谷市域における武州鉄道の展開」『川口市史調査概報』第5集, 1979年12月。
3. 「日本鉄道の開通と河川舟運の衰退 明治二〇年代埼玉県交通運輸状況」『明治期鉄道史資料 月報』No. 6, 1980年9月。
4. 「明治期鉄道史研究の現状と問題点(1)」『明治期鉄道史資料 月報』No. 1, 1980年4月。
5. 「明治期鉄道史研究の現状と問題点(2)」『明治期鉄道史資料 月報』No. 2, 1980年5月。
6. 「鉄道創業期の方針をめぐって」『明治期鉄道史資料 月報』No. 3, 1980年6月。
7. 「「鉄道家」の伝記をめぐって」『明治期鉄道史資料 月報』No. 9, 1980年12月。
8. 「伴直之助の「鉄道論」」『明治期鉄道史資料 月報』No. 11, 1981年2月。
9. 「埼玉県鉄道史の一断面 日本鉄道と北埼玉鉄道」『郷土資料ニュース』第33号, 埼玉県図書館協会, 1982年11月。
10. 「明治初期の綿織物業」『広報 くき』第213号, 1983年2月。
11. 「「東海経済新報」の鉄道論」『大正期鉄道史資料 月報』第2号, 1983年2月。
12. 「日本鉄道会社の成立と「東海経済新報」(1)(2)」『大正期鉄道史資料 月報』第5・6号, 1983年6・7月。
13. 「「岩田作兵衛翁記功碑」と川越財界」『大正期鉄道史資料 月報』第7号, 1983年10月。

14. 「久喜駅開設後の道路輸送」『広報 くき』第226号, 1984年10月。
15. 「川口鑄物業の展開と鉄道輸送」『大正期鉄道史資料 月報』第12号, 1984年5月。
16. 「郡長答申書」(明治22年)にみる埼玉県の地域経済」吉本富男編『明治二十二年埼玉県知事巡視録』埼玉新聞社, 1985年。
17. 「金原明善: その虚像と実像」『季刊 輸送展望』日通総研, 200号, 1986年10月。
18. 「久喜海陸物産市場組合」『広報 くき』第252号, 1986年12月。
19. 「交通・運輸の近代化と廻漕問屋 新河岸川志木河岸の井下田廻漕店について」『季刊輸送展望』No. 203, 1987年7月。
20. 「『明治期鉄道史資料』第一期の発刊にあたって」『明治期鉄道史資料 月報』No. 1, 1987年11月。
21. 「常武電気鉄道株式会社」『広報 くき』第266号, 1988年2月。
22. 「東武鉄道会社と「東武沿線産業振興会」」『広報 くき』第281号, 1989年5月。
23. 「鉄道史学会の「学際化」」『鉄道史学会会報』No. 6, 1989年3月。
24. 「鉄道史研究と技術について」『鉄道史学会会報』No. 7, 1989年10月。
25. 「久喜倉庫株式会社」『広報 くき』第298号, 1990年10月。
26. 「大宮市「交通博物館シンポジウム」について」『交通史研究』第25号, 1990年12月。
27. 「第10回国際経済史会議に出席して」『交通史研究』第25号, 1990年13月。
28. 「久喜商工会の成立」『広報 くき』第306号, 1991年6月。
29. 「鉄道研究のセンターとしての鉄道博物館」交通博物館誘導準備委員会『交通博物館の実現に向けて』1991年3月。
30. 「鉄道の発達と「旅」」『立教』第140号, 1992年2月。
31. 「震災・戦災と上野駅」『白い国の詩』428号, 東北電力, 1992年4月。
32. 「鉄道の開通と地域交通網の再編 地方史研究協議会1992年度大会特集・河川 境界と交流 問題提起」『地方史研究』第238号, 1992年8月。
33. 「逆井孝仁先生の人と学問」『立教経済学研究』第45巻第3号, 1992年1月。
34. 「インド鉄道雑感 西欧文明として輸入された鉄道の比較調査に向けて」『鉄道ダイヤ情報』第103号, 1992年11月。
35. 「学部別必読書 経済学部」『Campas Sunday』サンデー毎日・別冊, 1993年3月。
36. 「『新編埼玉県史』以後の県史研究 若干の提言」『埼玉県史研究』第28号, 1993年3月。
37. 「日本型財閥はどのようにして形成されたのか」, 「大戦景気は日本をどのように変えたのか」佐々木隆爾・山田朗編『新視点 日本の歴史』第6巻, 近代, 新人物往来社, 1993年。
38. 「「車社会」はどのようにつくられたか」「経済摩擦」の日米関係史」原田勝正・佐々木隆爾編著『新視点 日本の歴史』第7巻, 現代編, 新人物往来社, 1994年。

39. 「大正・昭和期における川口市域の交通」『川口市史調査概報』第7集, 1994年3月。
40. 「高尚なる生涯を！」『ニュース 立教』立教大学広報課, 1994年3月。
41. 「近藤晃先生の人と学問」『立教経済学研究』第48巻第3号, 1995年1月, 共著。
42. 「トランジスターは日本の経済をどのように変えたか」、「超高層ビルはなぜ林立したか」、「日本の消費革命はどのように進んだか」歴史教育者協議会編『100問100答 日本の歴史』6, 現代, 河出書房新社, 1995年。
43. 「「鑄物の街」川口と永瀬庄吉」『和光移動大学'95』1995年10月。
44. 「明治20～30年代 八王子をめぐる鉄道敷設の動向」多摩の交通と都市形成史研究会編『鉄道と町づくりのあゆみ』古今書院, 1995年。
45. 「大正期における大阪の住宅難と土地会社」『歴博』81, 1997年3月。
46. 「「政策的処置」による経営安定」『東京新聞サンデー版 国鉄民営化 JRの10年』1997年2月23日。
47. 「日本経済史の歴史と現状」『立教経済学研究 創刊五十巻を記念して』立教大学経済学研究会, 1997年5月。
48. 「貨客輸送からみた鉄道の20世紀」『旅』第73巻第1号, 1999年1月。
49. 「新幹線の安全思想」『Security』第23巻第1号, 1999年1月。
50. 「鉄道と埼玉県」、「渋沢栄一と「公益」」、「あゝ上野駅」、「諸井恒平の起業家精神」、「国体の開催に思う」『読売新聞』1999年4月～8月。
51. 「文化と芸術の街 東京・池袋西口」『大学時報』日本私立大学連盟, 2000年11月。
52. 『百科で見る20世紀』日立デジタル平凡社, 2000年。
53. 「『東武鉄道百年史』, 『東武鉄道百年史・資料編』」優秀会社史賞選考委員会『第12回優秀会社史賞選考報告書』2000年10月。
54. 『交通とかわぐち』川口市立戸塚図書館, 2000年10月。
55. 「『立教経済学論叢』第60号の発刊に寄せて」『立教経済学論叢』第60号, 2001年11月。
56. 「『東セロ70年史』」優秀会社史賞選考委員会『第13回優秀会社史賞選考報告書』2002年10月。
57. 「多摩の鉄道 横浜鉄道と横浜倉庫」『多摩の鉄道と民権家』民権ボックス15, 町田市自由民権資料館, 2002年3月。
58. 「『鈴と二〇〇年史』, 『鈴と200年小史 港に生き, 時代に挑み』」優秀会社史賞選考委員会『第14回優秀会社史賞選考報告書』2004年10月。
59. 「新時代のビジネスクリエーター 飯田亮と小倉昌男」『エコノミスト』2004年8月9日。
60. 「クレットマンコレクション 写真集に見る日本の鉄道」ニコラ・フィエヴェ・松崎碩子編『フランス士官が見た日本のあけぼの』アイアールディー企画, 2005年。

61. 「もう一つの研究活動」『PS JOURNAL』2005年5月。
62. 「ビジネス・クリエイター小倉昌男がなしとげたこと」『エコノミスト』2005年8月9日。
63. 「曹石堂著『祖国よ わたしを疑うな 政治犯から大学教授となった「兵隊太郎」の戦後』」『評論』第157号, 2005年10月。
64. 「『商船三井二十年史 (1984-2004) 創業百二十周年記念』」優秀会社史賞選考委員会『第15回優秀会社史賞選考報告書』2006年10月。
65. 「あとがき」曹石堂著『祖国よ 私を疑うな』日本経済評論社, 2006年。
66. 「講義を語る 「不動産事業史」」日本大学大学院理工学研究科『不動産科学専攻報』第16号, 2007年7月。
67. 「山西大学から」『評論』第164号, 2007年10月。
68. 「鉄道の街 さいたま」第31回特別展『鉄道の街 さいたま 鉄道博物館がやってきた!』埼玉県立博物館, 2007年10月。
69. 「『小田急』開通80周年」『有鄰』第472号, 2007年3月。
70. 「野田正穂先生の思い出」『評論』第167号, 2008年6月。
71. 「『東海旅客鉄道20年史』, 『貨物鉄道百三十年史 上・中・下』, 『貨物鉄道百三十年史』」優秀会社史賞選考委員会『第16回優秀会社史賞選考報告書』2008年10月。
72. 「JR 体制における「分割」の意味」『運輸と経済』第68巻第3号, 2008年3月。
73. 「横浜線開業物語」『横浜』神奈川新聞社, 2008年4月。
74. 「原田勝正氏の訃」『日本歴史』第722号, 2008年7月。
75. 「資料散歩 東北鉄道株式募集」『日本歴史』第725号, 2008年10月。
76. 「第44回経営史学会全国大会統一論題報告「問題提起: 流通革命とは何だったのか 高度経済成長期日本の経験」」『経営史学』第43巻第4号, 2009年3月。
77. 「野田正穂先生と鉄道史学会・鉄道史研究」『鉄道史学』第26号, 2009年2月。
78. 「1964年の東京オリンピックを考える! 『東京オリンピックの社会経済史』」『評論』No. 174, 2009年8月。
79. 「評伝・鉄道の人 佐分利一嗣」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版, No. 5, 2009年8月。
80. 「評伝・鉄道の人 南清」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版, No. 6, 2009年8月。
81. 「クロニクル 山陰本線」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版, No. 14, 2009年10月。
82. 「評伝・鉄道の人 井上勝」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版, No. 14, 2009年10月。
83. 「クロニクル 南海電気鉄道1885~2010」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 大

- 手私鉄』朝日新聞出版，No. 16，2009年11月。
84. 「評伝・鉄道の人 谷暘卿」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版，No. 22，2009年12月。
  85. 「『日本たばこ産業 百年のあゆみ』，『有隣堂100年史』」『第17回優秀会社史賞選考報告書』2010年10月。
  86. 「後藤新平」「根津嘉一郎」小池滋・青木栄一・和久田康雄編『日本の鉄道をつくった人たち』悠書館，2010年。
  87. 「鉄道史研究と「商工会議所資料」」全国商工会議所関係資料刊行委員会編『全国商工会議所関係資料 第 期：東京商工会議所関係資料目録』，2010年。
  88. 「鉄道史の舞台 国鉄の分割民営化」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版，No. 25，2010年 1月。
  89. 「鉄道史の舞台 鉄道の国有化」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版，No. 26，2010年 1月。
  90. 「評伝・鉄道の人 佐藤政養」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版，No. 29，2010年 2月。
  91. 「行政文書にみる鉄道史」『埼玉の文化財』第50号，埼玉県文化財保護協会，2010年 3月。
  92. 「評伝・鉄道の人 中上川彦次郎」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版，No. 39，2010年 4月。
  93. 「評伝・鉄道の人 木下淑夫」週刊朝日百科『歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR』朝日新聞出版，No. 42，2010年 4月。
  94. 「明治期日本の鉄道構想」『正岡子規と明治の鉄道』財団法人東日本鉄道文化財団，2010年 4月。
  95. 「「新幹線」の時代」『東京人』No. 282，2010年 5月。
  96. 「評伝・私鉄の人 堤康次郎」『週刊 歴史でめぐる鉄道全路線 大手私鉄』朝日新聞出版，No. 14，2010年11月。
  97. 「中国上海市における歴史的資料の保存状況に関する調査報告」『大阪大学文書館設置準備室だより』第 8号，2011年 2月（共著）。
  98. 「はがき通信」『日本歴史』第763号，2011年12月。
  99. 「私鉄経営と沿線行楽地 武蔵野鉄道を中心に」『鉄道の開通と小さな旅 西武・東上沿線の観光』練馬区立ふるさと文化館，展示図録，2012年 9月。
  100. 「『帝国ホテルの120年』，『東京書籍百年史』，『東京書籍100年のあゆみ』」『第18回優秀会社史賞選考報告書』2012年10月。
  101. 「川越商工会議所資料について」川越市立博物館『博物館だより』第67号2012年，12月。
  102. 『経済政策資料保存促進のために，いま何が必要か？』（共著），2012年。

103. 「『鉄道史学』30号記念座談会」『鉄道史学』第30号, 2012年10月。
104. 「『鉄道史学』30号に寄せて」『評論』No. 190, 2013年1月。
105. 「近代日本と東北地方の鉄道」『津軽学』第8号, 2013年3月。
106. 「高等商業学校の修学旅行」『日本教育』No. 420, 日本教育会, 2013年2月。
107. 「井上勝の広軌鉄道構想と整備新幹線」『JR 経営情報』No. 227, 2013年3月1日。
108. 「日本の鉄道をデザインした官僚」『旬刊 経理情報』No. 1340, 2013年3月1日。
109. 「山本弘文先生の業績に寄せて」『交通史研究』第79号, 2012年12月。
110. 「山本弘文先生の思い出」『評論』No. 191, 2013年4月。
111. 「新幹線の生みの親」(『月刊 事業構想』2013年10月)。
112. 「鉄道博物館への期待」『社会科学論集』埼玉大学経済学会, 第140号, 2013年11月。
113. 「将来の鉄道網 全国つなく新幹線活用を」『産経新聞』大阪本紙夕刊, 2013年12月14日。
114. 「座談会「日本経済思想史研究会」創立三十年と逆井孝仁先生の思い出」『日本経済思想史研究』第14号, 2014年3月。
115. 「北海道新聞社『北の大地とともに 北海道新聞70年史』, 『北の大地とともに 北海道新聞70年史 資料・年表編』」『第19回優秀会社史賞選考報告書』2014年11月。
116. 「『クロカネの道作』に生涯をかけた鉄道専門官僚」『究』No. 036, ミネルヴァ書房, 2014年3月。
117. 「埼玉の鉄道 歴史と史料」『埼玉県地域史料保存活用連絡協議会会報』第40号, 2014年3月。
118. 「鉄道の創業 井上勝を中心に」『都歴研紀要』第51号, 2014年。
119. 「解説」角本良平『新幹線開発物語』中公文庫, 2014年。
120. 「思い出すままに 私の研究遍歴」『立教経済学論叢』第80号, 2015年2月。
121. 「井上勝の広軌改築論と整備新幹線」『日本歴史』第801号, 2015年2月。
122. 「『立教学院と戦争』を担当して」『大学教育研究フォーラム』第20号, 2015年。
123. 「戦後七〇年目の鉄道 リニア中央新幹線と民主主義」『評論』日本経済評論社, 2015年7月。